

粟 土 第 2 6 号

平成20年10月16日

国土交通省道路局長 殿

粟島浦村長 本 保 建 男



今後の道路行政についての意見の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼があった標記の件について、別紙のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

新潟県 粟島浦村

道路法第2条に渡船施設があるように離島航路の赤字を補填する国庫補助率が下がり、安定的な航路維持が厳しい状況になってきているため、道路特定財源の一般財源化に伴い離島航路補助に充当していただきたい。

また、前述のように道路特定財源が一般財源化されるが、住民が必要とする道路の財源は確保していただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

新潟県 栗島浦村

○現状	○課題
・経済不況の影響により観光客数は、年々減少している。また、中越・中越沖地震の風評被害も影響がある。	・地域の活性化の推進 ①村内の公共交通空白地域の解消、航路のあり方及び岩船港までのアクセスについて、住民及び観光客の利便性の向上を図る必要がある。そのため、村では今年度「国土交通省の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、北陸信越運輸局長の認定を受けて地域公共交通協議会を設置して上記の課題について検討を始めた。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

新潟県 粟島浦村

周囲が好漁場という条件を生かした水産業と、手つかずの自然を生かした観光を主産業に総合計画、過疎地域自立促進計画、離島振興計画に基づき、「活気あふれる明るく住みよい村」の実現に向け、村民と行政が一体となって新しい村づくりを推進する。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

新潟県 粟島浦村

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・高速道路（日沿道）ネットワーク化 ・ R 113 ・ R 345 の 冬 季 安 全 対 策 （ 4 車 線 化 ）	・観光客の増加	